

心理学・教育学委員会分科会の設置について

分科会等名：公認心理師の専門性と社会貢献検討分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	心理学・教育学委員会
2	委員の構成	15名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	国家資格である公認心理師については、制度が始まったばかりで、専門性や社会貢献について検討が十分ではなく、今後の改善が要望されている。そこで、本分科会は、公認心理師の専門性、社会貢献などについて、今後のあり方について検討し提言をおこなうことを目的とする。 検討する課題は、公認心理師の専門性を担保する制度、公認心理師の社会貢献を高める方略などである。 心理学関係者を中心として、公認心理師の活動の主要5分野（医療・教育・産業・司法・福祉）から広く委員を募り、心理学以外の分野から広く意見を聞くことにしたい。
4	審議事項	1) 公認心理師の専門性を担保する制度について（卒後研修や実習指導者養成など） 2) 公認心理師の社会貢献を高める方略について（職域拡大や待遇改善、社会に対する公認心理師の理解を深めるなど）
5	設置期間	令和2年10月29日～令和5年9月30日
6	備考	※新規設置